



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年7月31日

上場会社名 セブン工業株式会社
 コード番号 7896 URL <http://www.seven-gr.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 永吉 喜昭
 (氏名) 田中 太郎

上場取引所 東 名

TEL 0574-28-7800

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	2,750	7.7	13	370.1	2	—	△8	—
25年3月期第1四半期	2,553	9.4	2	—	△6	—	△8	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	△0.56	—
25年3月期第1四半期	△0.58	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	11,514	5,106	44.3
25年3月期	11,228	5,115	45.6

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 5,106百万円 25年3月期 5,115百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注)直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,900	8.3	75	19.6	50	20.8	35	△3.9	2.35
通期	12,400	6.1	400	42.7	350	50.3	300	39.8	20.12

(注)直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	15,577,500 株	25年3月期	15,577,500 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	667,717 株	25年3月期	667,397 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	14,909,811 株	25年3月期1Q	14,911,857 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、政府による経済対策、金融政策の効果に対する期待感から、景気回復への期待感が高まりをみせたものの、实体经济の回復は限定的であり、また、海外景気に対する不安感や円安に伴う原材料価格の上昇など依然として不透明な状況で推移しております。

住宅関連業界におきましては、各種の住宅取得促進政策や景気回復基調に伴う消費マインドの改善、消費増税を睨んだ駆け込み需要を背景に新設住宅着工戸数は前年比を上回る堅調な状況が続いております。

こうした事業環境のなか、当社においては「躍進の年」をスローガンに、かねてから布石を投じた諸施策を更に強固に推し進め、安定した収益を確保する生産体制の確立や事業拡大に資する提案営業の強化に努めております。

化粧建材事業については、和風造作材、框の受注が伸び悩んだことに加え、化粧貼り階段の減少もあり厳しい事業運営となりました。新商品であるシート階段については販売が増加傾向にありますが、受注が本格化するの第2四半期以降の見通しであり、増産、拡販に向けた体制整備を図ってまいりました。

積層建材事業については、積層階段、カウンターの受注が引き続き好調を維持しており堅調な事業運営となりました。また、化粧貼り階段の塗装工程の移管など積層建材事業と化粧建材事業が一体となった合理化策を推進するなど生産性向上に努めました。

木構造建材事業については、第1四半期は季節的な要因もあり販売は伸び悩みました。昨年から展開を図っているツーバイフォーパネルについて、加工設備の増設等、同事業に関する一連の設備投資により、増産に向けた生産基盤の構築が進み、今後はこの生産体制のもと一層の拡販に努めるとともに収益力向上など継続中の課題についても更なる取り組み強化を図っております。

これらの結果、当第1四半期累計期間の売上高は27億50百万円と前年同四半期と比較し、1億96百万円(7.7%)の増収となりました。利益面では営業利益13百万円と前年同四半期と比較し、10百万円(370.1%)の増益となりました。経常利益は2百万円(前年同四半期は経常損失6百万円)四半期純損失は、8百万円(前年同四半期は四半期純損失8百万円)となりました。これは主に、特別損失に保険解約損7百万円を計上したことによりです。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における総資産につきましては、115億14百万円となり、前事業年度末と比べ2億86百万円増加となりました。これは主に売上債権及びたな卸資産等の増加によるものであります。

負債については、64億8百万円となり、前事業年度末と比べ2億94百万円増加となりました。これは短期借入金の減少があったものの、長期借入金等の増加によるものであります。

純資産については、51億6百万円となり、前事業年度末と比べ8百万円減少しております。これは主に四半期純損失の計上によるものであります。

この結果、総資産の増加等により、自己資本比率は前事業年度末と比べ1.3ポイント減少の44.3%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成25年4月30日に公表いたしました予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	778	738
受取手形及び売掛金	3,876	4,073
商品及び製品	204	221
仕掛品	300	299
原材料及び貯蔵品	746	884
その他	128	204
貸倒引当金	△5	△5
流動資産合計	6,028	6,415
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,082	1,067
土地	2,917	2,917
その他（純額）	865	880
有形固定資産合計	4,866	4,865
無形固定資産	152	137
投資その他の資産		
その他	225	140
貸倒引当金	△44	△44
投資その他の資産合計	181	96
固定資産合計	5,200	5,099
資産合計	11,228	11,514

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,533	2,558
短期借入金	800	550
1年内返済予定の長期借入金	611	698
未払法人税等	28	8
賞与引当金	—	25
その他	417	453
流動負債合計	4,389	4,293
固定負債		
長期借入金	1,481	1,928
退職給付引当金	134	129
役員退職慰労引当金	84	32
資産除去債務	2	2
その他	21	20
固定負債合計	1,723	2,114
負債合計	6,113	6,408
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,473	2,473
資本剰余金	2,675	2,675
利益剰余金	206	198
自己株式	△240	△240
株主資本合計	5,115	5,106
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	0	0
評価・換算差額等合計	0	0
純資産合計	5,115	5,106
負債純資産合計	11,228	11,514

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	2,553	2,750
売上原価	2,221	2,399
売上総利益	331	350
販売費及び一般管理費	329	337
営業利益	2	13
営業外収益		
受取手数料	1	1
雇用調整助成金	1	—
その他の雇用関連収入	1	—
その他	0	0
営業外収益合計	4	1
営業外費用		
支払利息	9	8
売上割引	4	4
その他	0	0
営業外費用合計	13	13
経常利益又は経常損失(△)	△6	2
特別利益		
固定資産売却益	0	—
特別利益合計	0	—
特別損失		
固定資産廃棄損	0	0
保険解約損	—	7
特別損失合計	0	8
税引前四半期純損失(△)	△6	△6
法人税、住民税及び事業税	2	2
法人税等調整額	△0	△0
法人税等合計	2	2
四半期純損失(△)	△8	△8

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。